

V

多くの人々と交流し
開かれたまちづくり

国際交流の促進

ベルリン市中央区との交流

230万円

(担当：つわの暮らし推進課 地域振興係)

2012年2月の訪問団派遣をきっかけとして高校同士の交流に向けた協議の進展と、フンボルト大学、ベルリン森鷗外記念館など民間レベルによる本町の特産品の流通など新たな交流がスタートしています。

本年度はベルリンで同時開催される国際文化祭 (All Nations Festival)、市民祭 (Citizens Festival) で津和野町を紹介する展示も計画しており「鷗外生誕の地・津和野」の更なる広報活動に努め、観光交流にもつなげてまいりたいと考えています。

また、ドイツでの本町の特産品や商品の流通を進めるとともに、姉妹都市提携のキャラクター「アンペルマン」を情報発信素材のひとつとして活用し、町内の商工観光活性化に役立てていきます。

■主な経費

ベルリン国際文化祭に対する協力 30万円
国際交流にかかる補助金 200万円

財源

町の負担額 30万円
(交付金 200万円)



森鷗外が下宿していた建物【現在ベルリン森鷗外記念館】



ドイツから招いた音楽団によるコンサート

文化交流の促進

人づくり事業

104万円

(担当：教育委員会 文化振興係)

講演会や音楽会の開催、交流事業を通じて、次代に活躍する人材を育てます。

講演会等の開催 80万円
交流事業 24万円

財源

町の負担 104万円

国内交流の促進

津和野ルネッサンス事業

14万円

(担当：つわの暮らし推進課 地域振興係)

東京・大阪近郊に在住する津和野出身者間の交流と既存組織の拡大を図り、町内関係者との継続的な交流を図ります。

■主な経費

旅費 11万円 その他 3万円

財源

町の負担額 14万円